

ところでみなさんは「落書き」と聞いてどう思いますか？

みなさんの教室や机・イスには「落書き」はありませんか？

最近、「差別なんてないよね」ということを耳にすることがあります。こんな「差別落書き」が私たちの周りにあれば、「差別はある！」ということがよくわかるのですが、あったとしても、放っておくわけにはいきませんよね。すぐに消したり、目に触れないようにしたりしますよね。でも、現実にはこういった形で差別、部落差別はあるんです。

みなさんの周りにも、「差別落書き」とまではいかないにしても、落書きはないでしょうか？この落書きが人間の差別意識と握手をし、エスカレートすると「差別落書き」になるのかもしれない。ということは、落書きは差別という病気の初期症状状態なのかもしれませんね。

みなさんもお存知の通り、昨今、若い世代による痛ましい事件が続発しています。いろいろな原因が考えられるそうです。携帯電話、高圧線等による電磁波。オゾン層破壊による紫外線。人間による地球環境の激変。公害によるダイオキシン。食事に含まれる栄養素の偏り。などなど……。これらが影響を与えているのかもしれないし、そうでないかもしれません。でも、「差別落書き」が人の心を踏みにじり、人の気持ちを引き裂いていることは事実です。みなさんは「差別落書き」をどう考えますか？

ほら、あなたの机・イス・教室、見わたしてみてください……。



◇校内部落問題意見発表会によせて～先輩からのタイムトラベル・メッセージ～

もうどの学年も、部落問題意見発表会に向けた取り組みがスタートしていると思います。この機会に、数年前に行われた先輩の原稿を読んでもらおうと思います。先輩といっても少しだけ年上なだけですから、同じ世代だと思って読んでみるといいと思います。どうぞ。

差別意識とたたかうために

2年生 K・M

「あの子はあっちの子やけん一緒にあそばれんよ。」

これが私が生まれて初めてうけた部落差別、私の心に傷をつけた言葉でした。でも、当時5才だった私にはその言葉が何を表すのか、まったくわかりませんでした。

それから7年がたち、私は小6になり、毎週学習会に通ってました。5才の頃におこった出来事はうっすらとしか記憶に残ってなくて、毎日を楽しくすごしてました。

その頃、私にはAちゃんというペンフレンドがいました。Aちゃんはとても優しく、

学校で起こったことを知らせ合ったりするだけでなく、^{なや}悩みをうちあけ合ったりして、^{たが}お互いわかり合っていたつもりでした。

ある日私はAちゃんに手紙を書きました。前に来たAちゃんからの手紙で、「1週間のスケジュールを教えて」と書いてあったので、その返事を書こうと思ったのです。私は返事を書くのにとまどいました。○曜日と○曜日は学習会と書いていいものか、書かない方がいいのか^{まよ}迷ったのです。でも私はAちゃんを^{しんらい}信頼して、ありったけの勇気をふりしぼって書きました。

その年の冬、私あてにAちゃんからの手紙が1通^{とど}届きました。手紙の内容は、『来週の日曜日、板野町に行く予定ができました。午後1時に南小学校のグラウンドで会いましょう。』というものでした。これまでにAちゃんと会ったことは何度かありましたが、久しぶりの^{さいかい}再会ただただに私の^{よろこ}喜びはとても大きなものでした。

日曜日はあつという間に来ました。私は、この日がくるのを毎日楽しみに思っていたので、そんな気がしたのかもしれない。私は待ち合わせ10分前にグラウンドへ行きました。Aちゃんに会うまでの10分間、ずっとAちゃんのことを考えていました。そこへたくさん雪が^ふ降ってきました。まっ白でフワフワの、とてもキレイな雪でした。

Aちゃんが来ました。私はうれしくなってAちゃんの所へ走ってきました。Aちゃんの手には、私が今まで送った手紙がありました。

「あつ、私が出した手紙、ずっと持っといってくれたん!?うれしい!!」

私がそう言うと、Aちゃんは私の言葉に返すでもなく、^{こおり}氷のような目で私をにらみ、手紙を持った手を私の方に向け、大きな声で、

「^{しん}親せきの子から聞いたけど、アンタ部落の子らしいな!!部落の人間のくせに私に手紙だすんや信じれんわ!!何考えとん!?もう二度と手紙や出してくるな!!」

そう言って、手に持っていた手紙をビリビリと大きな音をたててやぶりはじめました。そこには、いつものやさしいAちゃんはいませんでした。さっきはきれいに見えた雪が、この時はとてもつめたく感じられました。私は声が出ませんでした。帰っていくAちゃんの後ろ姿が涙でぼやけて見えました。

どれくらい経ったのでしょうか。気がつくど私はグラウンドに1人立ちつくしていました。雪はいつの間にかやんでいました。足もとには、^{やぶ}破れてバラバラになった手紙が落ちていました。私のAちゃんへの^{しんらい}信頼の気持ちと、ありったけの勇気は雪どけの水とグラウンドの土で^{どろ}泥だらけになってしまいました。胸がいたみました。苦しくて苦しくて悲しくて悲

しくて……。それからしばらく、私は自分が部落に生まれたことを、はずかしい事だ、部落に生まれた私はふつうの人とはちがうんだ。そう思うようになりました。そして、大人になったらこの地を離れて暮らそう。こんなふうに部落差別から逃げることばかり考えていました。

でも、ある日私がAちゃんのことで相談を持ちかけた友達が、私に、「それは部落に生まれたあんたが悪いとちがう。そのAちゃんっていう子の『部落の人間のくせに……』とかいう部落を差別する心が悪い。あんたは逃げることしか考えてないようやけど、それではあかん。立ち向かって、たたかっていかな何も解決せんよ。でも怒りをぶつけるんだったらAちゃんにじゃなくて、Aちゃんが持つ『差別意識』にぶつくなよ。Aちゃんをにくんだらあかん。」

こう言うてくれました。私は、その次の日、Aちゃんに手紙を出しました。それは「私は部落の人間やけど、Aちゃんや他の人とかわらんよ。ふつうの人間だよ。部落は悪いところじゃないし、地域に住む人達はみんないい人。私、Aちゃんにこれからいろいろ部落のこと手紙で知らせていこうと思う。Aちゃんはわかってくれると信じてる。」こんな内容でした。その次の日も、そのまた次の日も、数カ月がたっても、Aちゃんからの返事はきませんでした。でも、まだ私は手紙を出し続けています。まだAちゃんの差別意識とたたかっています。これから生きていく中で、きつともっとたくさんの差別意識とたたかうことがあると思います。だから、まずAちゃんの差別意識とたたかい、私とAちゃんの二人でうち勝ちたいです。多くの差別意識とたたかうために……。

この発表を聞いたとき、私自身ショックでした。ガーンと頭を殴られたようでした。鳥肌が立ち、涙がこぼれ、胸と頭が熱くなってしまいました。心のどこかで、「こんなドラマのようなことがあるはずがない！あつてほしくない！」と願いつつも「作り話なんか書くはずがない！」とも思っていました。でも実際、これが事実なんです。

彼女は学校代表として、板野郡大会でも堂々と発表を行いました。

みなさんに人を感動させる原稿を書いてほしいとは思いません。ただ、差別・人権に関わって、今までの自分自身のこと、家族のこと、友達のこと、そしてこれからのことを、思ったまま、ありのままに、じっくりと思い出しながら書いてほしいのです。もしかすると、じっくり考える中で、いろいろと思い出して書きたくなることもあるかもしれません。そのときは、つけ加えたり、書き直したりしてみてください。この彼女も最後にこんなつけ加えが

ありました。

この作文をクラスや学年の発表会で発表したあと、そして今日、ここで、この作文を読む少し前に、先生方や友達から「がんばれよ」とか、「応援するけんな」などと、たくさんのあたたかい言葉をいただきとてもうれしかったです。これからもがんばります。ありがとうございました。

自分を成長させるための一つの機会と思って、精一杯の自分を出してみてください。応援しています！



先月の20日、第5回部落解放徳島県学習会中学生

集会の第1回実行委員会が、100名を越えた参加者(中学生と大人)のなか同対センターというところで行われました。県内の学習会に通っている被差別部落の中学生を結集させようというねらいのもと、私が言いだして始めたのですが、実は私には他にもしたいことがあるのです。それは、他の差別でつながっている仲間も同じような集会を行うということです。例えば、「障害」を持つ中学生の集会。いじめにあった経験のある中学生の集会。日本にいる外国人中学生の集会。などなど……。そしてそれらをすべてまとめ、かつ共に協力しようという中学生も含めた大きな人権集会。今は小さな小さな一歩で、どこまでできるか分かりませんが、がんばってみようと思います。

さて、本番の8月3日に向けた第2回実行委員会に、次の要領で参加したいと思います。学習会のみなさんは、是非友達と誘い合って参加しましょう！参加希望者は、担任の先生か同教団の先生へ連絡に来てください。またすみませんが、部活動の先生方も都合が悪くなければ、是非子どもたちを送り出してください。よろしくお願いします。

日 程	13:00	板野中学校	大会議室	集合
	13:30	板野中学校		出発
	14:30	第2回実行委員会(16:30終了予定)		
	17:30	板野中学校		帰校
交 通	学校で手配します			
服 装	制服			
持ち物	特になし			
※切：前日(2日)				

◇ これからの日程 ◇ ◇ ◇

★☆☆ ★★★ ☆☆☆★★★★ ☆☆☆

- 6月3日(土) 第5回部落解放徳島県学習会中学生集会第2回実行委員会(14:00~; 同対センター)→学習会の希望者はみんなで行くぞ!
- 5日(月) 板野南小・学習会解放子ども会(15:30~; 南公会堂)→中学生もお兄さん・おねえさんとして行く?
// 学習会解放子ども会(16:30~; 南公会堂)→学習会の仲間は全員集合!
- 8日(木) 学習会南小校区保護者会(19:30~; 南公会堂)→みんな来てや~!
- 12日(月) 校内部落問題意見発表会(1・2校時:1年, 3・4校時:2年, 5・6校時:3年; 体育館)→みんなガンバロ~!!
// 学習会東小校区保護者会(19:30~; 東公会堂)→みんな来てや~!
- 16日(金) 南小東小・学習会合同解放子ども会(16:30~; 南公会堂)→中学生もお兄さん・お姉さんとして行く?

